



共育ファシリテーター・ワークショップ

(Project WILD エducーター講習会)

開催日：2012年3月17日(土)

会場：京都市東山いきいき市民活動センター

ファシリテーター：新堀春輔(地球・環境共育事務所 Earth-PAL)

補助エドゥケーター：森知津子(地球・環境共育事務所 Earth-PAL)

参加者数：11名

■実施内容(スケジュール)

10:30～ ワークショップ開始

挨拶・ファシリテーターの紹介・日程の概要説明／グランド・ルール共有
『私は誰でしょう?』(水辺編 p14 アレンジ ver.) / 目的の共有

11:15～ 講義：Project WILD(プロジェクト・ワイルド/以下PW)とは?

PWの歴史、目的、理念の講義

11:30～ PWのアクティビティ体験

『みる、見る、観る』(「観察」の目を持つ)

『オー・ディア!』(野生生物の生態系のバランスについて体験する)

『瞬間冷凍動物(フリーズ)』(野生生物の生態系のバランスと、生き残る為の工夫について体験する)

12:30～ 講義：PWの解説、テキストの配布、テキストの使い方の説明

ティーチ・バック(指導実践)計画

13:00～ 昼食休憩

14:00～ ティーチ・バック準備

15:30～ ティーチ・バック

(3つのグループに別れ、それぞれ1つのアクティビティを他のグループの参加者に対して実際に実施し、フィードバックを行なった。)

- ・ 『この森に住めるのは何頭のクマ?』(野生生物の生息地における制限要因を体験する)
- ・ 『目に見える言葉』(概念や用語を身体で表現することで深く意味を考える)
- ・ 『昼ごはんを食べた野生生物は何?』(食べ物と野生生物のつながりを考える)



17:30～ 活動のふりかえり

講義：体験学習について／プログラムとアクティビティについて

18:00～ 全体まとめ／アンケート記入／修了証授与

その他、アナウンスなど

18:30 講習会終了

■ファシリテーター所感

実際に環境教育実践の場所を持っている方の参加が多く、アクティビティひとつひとつを参加者の皆さんで良く読み込み、そしてうまくアレンジしておこなわれていた印象を持ちました。